

No. 1 季節と生物 (1)	名前	組 番	/10 問
-----------------	----	-----	-------

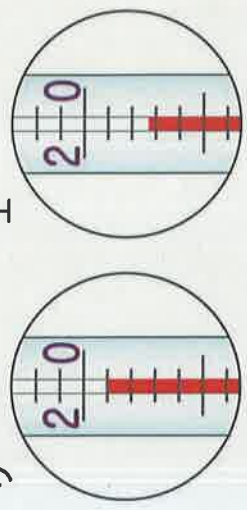
1 春に見られる生きものの様子について正しいものを、次のア、イからそれぞれ選んで () に書きましょう。

オオカマキリ	アマガエル	サクラ
ア	イ	ア
イ	イ	イ
イ	イ	イ
イ	イ	イ

(1) () (2) () (3) ()

2 温度計の使い方について、次の () に当てはまる言葉や数を書きましよう。

- 1 温度計で気温をはかるときは、えきだめに直せつ日光が (4) ウ) (3)) になる。
- 2 右の図のウのとき、温度計の温度は (5)) °Cです。
- 3 右の図のエのとき、温度計の温度は (6)) °Cです。



3 ヘチマの育ち方について、次の [] で正しいものをOで囲みましよう。

- 1 春に、ヘチマのたねをポットにまきました。花だんに植えかえるとよいときは、〔7〕 芽が出た ・ 葉が3〜5まいになった] ときです。
- 2 花だんに植えかえるときは、〔8〕 土ごと ・ 根の土をとってから] 植えかえる。
- 3 夏になると、葉の数は、春とくらべて〔9〕 多く ・ 同じに ・ 少なく] なる。
- 4 夏になると、気温は、春とくらべて〔10〕 高く ・ 同じに ・ 低く] なる。



あたたかくなると、植物や動物の様子が変わるよ。

.....キリトリ

- 〈答え〉 1 ① ア ② イ ③ イ
 2 ④ 当たらない ⑤ 19 ⑥ 17
 3 ⑦ 葉が3〜5まいになった ⑧ 土ごと ⑨ 多く ⑩ 高く

No. 2 天気の様子 (1)	名前	組 番	/10問
-----------------	----	-----	------

1 気温のはかり方について、下の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

1 右の図の百葉箱は、気温を正しく記録するために、

次のようなじゃょうけんではかれるようにつくられています。

・温度計に、直せつ日光が [① 当たらない・ 当たる]

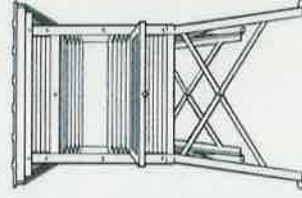
ようにしてはかる。

・建物からはなれた風通しの [② 良い・ わるい]

ところではかる。

・温度計を、地面から [③ 20cm~50cm ・ 1m20cm~1m50cm] の高さではかる。

2 1日の気温の変化を記録するとき、気温はいつも [④ ちがう場所・ 同じ場所] ではかる。

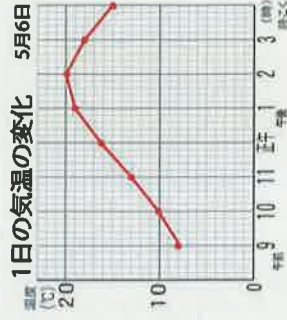


2 1日の気温の変化について、次の () に当てはまる数を書きましょう。

右のグラフで、気温がもっとも高くなったのは、

午後 (⑤) 時で、そのときの温度は、

(⑥) °Cです。



3 晴れの日と雨の日の、1日の気温の変化について、

次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

1 晴れの日の1日の気温は、

朝と夕方 [⑦ 高く・ 低く]、

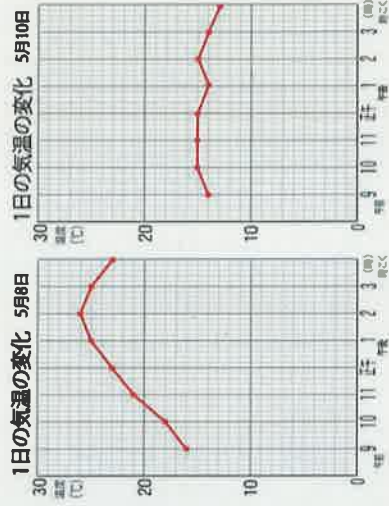
昼すぎに [⑧ 高く・ 低く] なる。

2 雨の日の1日の気温は、

[⑨ あまり変化しない・ 大きく変化する]。

3 晴れの日の1日の気温の変化は、右のグラフの

[⑩ ア・ イ] です。



雲で日光がさえぎられると、地面が
あたたまらず、気温も上がらないよ。



.....キリトリ.....

〈答え〉 1 ① 当たらない ② 良い ③ 1m20cm~1m50cm ④ 同じ場所

2 ⑤ 2 ⑥ 20

3 ⑦ 低く ⑧ 高く ⑨ あまり変化しない ⑩ ア

No. 3 天気の様子 (2)	名前	組 番	/10 問
-----------------	----	-----	-------

1 次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

晴れの日は、日光が [① 地面・空気] をあたため、それから [② 地面・空気] をあたためて気温が上がる。そのため、気温が最も高くなるのは、正午からずれた

[③ 午前10時・午後2時] ごろになりやすい。

2 水のゆくえについて、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

1 雨がやんでしばらくすると、土の上でできた水たまり しばらくたった後

水たまりは、

(④) 。

2 土の上でできた水たまりがしばらくたった後、右の図のようになつた主なわけは、水たまりの水が

(⑤) となつて、空気中に出ていったからです。

3 水が⑤となつて、空気中に出ていくことを、(⑥) といいます。

3 水のすがたについて、下の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のように、かわいたよう器に氷水を入れてふたをしたら、よう器の外側に水つきがついた。

1 よう器の外側について水つきは、[⑦ 空気中・よう器の中] にあつたものです。

2 よう器の外側に水つきがついたのは、⑦にあつた

[⑧ 水じょう気・水] が氷水に冷やされて

[⑨ 水じょう気・水] にすがたを変えたからです。

3 よう器の外に水つきがついた理由と、同じ理由で起こるのは、

[⑩ まどガラスの内側に水つきがつく・せんたくものがかわく] ことです。



水は、自然の中でいろいろなすがたに変わるね。雪や水も、水がすがたを変えたものだよ。

.....キリトリ

- 〈答え〉 1 ① 地面 ② 空気 ③ 午後2時
 2 ④ 無くなる ⑤ 水じょう気 ⑥ じょう発
 3 ⑦ 空気中 ⑧ 水じょう気 ⑨ 水 ⑩ まどガラスの内側に水つきがつく

No. 4 空気と水のせいしつ(1)	名前	組 番	/10問
--------------------	----	-----	------

1 とじこめた空気について、下の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

ア 口を一度しばる。 イ 口を一度しばり、口もとを折った後、もう一度しばる。



- 1 空気をとじこめたふくろの口のとじ方は、上の図の [① ア・イ] のようにする。
- 2 上の図の**ウ**で、ふくろを手でおすと、手ごたえは [② ある・ない]。
- 3 上の図の**ウ**で、手をはなすと、ふくろは [③ へこんだままである・元にもどる]。

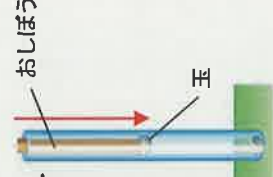
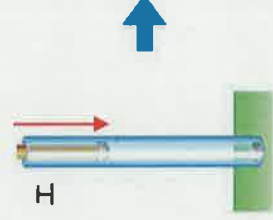
2 空気をとじこめたふくろを水の中に入れたときについて、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

右の図で、ふくろから出てきたあわは、
(④) です。



3 つつにとじこめた空気について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 とじこめた空気に力を加えると、空気はおしちぢめることが [⑤ できる・できない]。



- 2 とじこめた空気に力を加えると、空気の体積は [⑥ 大きくなる・変わらない・小さくなる]。
- 3 上の図で、おしぼろをおしたときの手ごたえが大きいのは、 [⑦ エ・オ] です。
- 4 上の図の**オ**で、おしぼろをぬくと玉の位置は、 [⑧ そのままだになる・元にもどる]。
- 5 とじこめた空気をおしちぢめていくと、体積は [⑨ 大きくなり・変わらず・小さくなり]、元にもどろうとする力は [⑩ 大きくなる・変わらない・小さくなる]。



とじこめた空気をおしたとき、空気の体積や手ごたえは変わるね。

.....キリトリ.....

- 〈答え〉 1 ① イ ② ある ③ 元にもどる
 2 ④ 空気 ③ ⑤ できる ⑥ 小さくなる ⑦ オ ⑧ 元にもどる
 ⑨ 小さくなり ⑩ 大きくなる

No. 5 空気と水のせいしつ(2)	名前	組 番	/10問
--------------------	----	-----	------

1 とじこめた水について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

1 右の図のように、水を入れた注しや器のピストンをおすと、

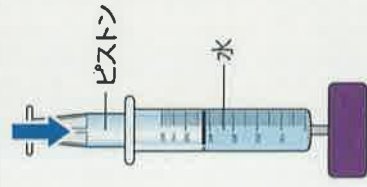
ピストンの位置は ① ()。

2 とじこめた水に力を加えると、水はおしちぢめることが

② ()。

3 とじこめた水に力を加えると、水の体積は

③ ()。



2 とじこめた空気と水について、次の[]のうち正しいものを○で囲みましょう。

1 ピストンをおしたとき、体積が小さくなっているのは、

右の図の [④ ア・イ] だから、注しや器の中には

[⑤ 空気・水]が入っているとわかる。

2 とじこめた空気や水に力を加えると、

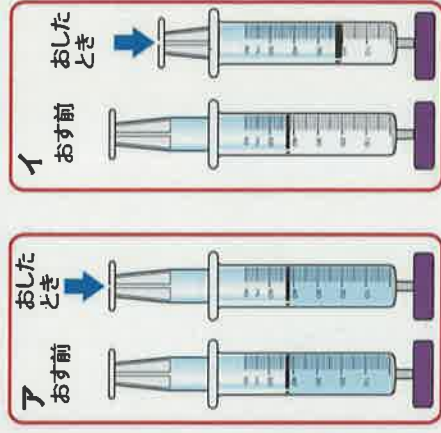
[⑥ 空気・水]はおしちぢめることができるが、

[⑦ 空気・水]はおしちぢめることができない。

3 とじこめた空気や水に力を加えると、

[⑧ 空気・水]の体積は小さくなるが、

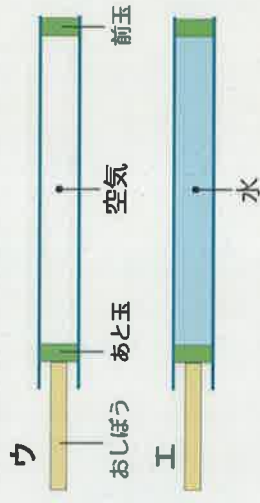
[⑨ 空気・水]の体積は変わらない。



3 空気でっぽうと水でっぽうについて、次の[]のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図で、おしぼうをおしたとき、前玉が

いきおいよく飛ぶのは、[⑩ ウ・エ]です。



とじこめた空気と水は、おしちぢめられたとき、
体積の変わり方にちがいがあまるよ。



.....キリトリ.....

〈答え〉 1 ① 下がない(変わらない) ② できない ③ 変わらない (同じ)

2 ④ ① ⑤ 空気 ⑥ 空気 ⑦ 水 ⑧ 空気 ⑨ 水

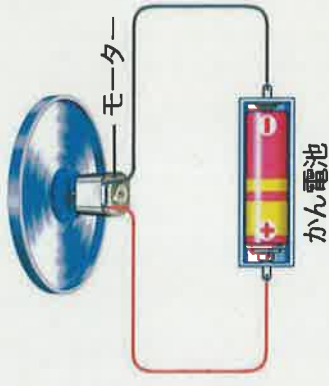
3 ⑩ ウ

No. 6 電気のはたらき (1)	名前	組 番	/10問
-------------------	----	-----	------

1 電気のはたらきについて、次の () に当てはまる言葉や記号を書きましょう。

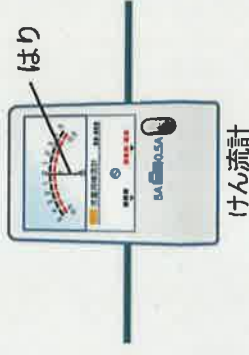
- 右の図のように、一つの輪のようになっている電気の通り道を ①) といいす。
- ①を流れる電気の流れを ②) といいす。
- 右の図で、電気はかん電池の ③) 極 からモーターを通じて、④) 極に流れている。

プロペラ



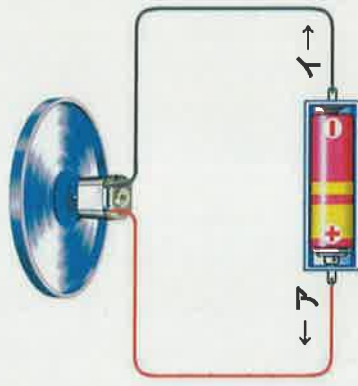
2 けん流計について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 右の図のようになけん流計を使うと、電流の ⑤) や強さを調べることができる。
- 電流の向きを変えると、けん流計のはりのふれる向きは、⑥) 。
- 電流の強さを変えると、けん流計のはりのふれるはばは、⑦) 。



3 電流の向きについて、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 右の図で、電流は [⑧ ア ・ イ] の向きに流れる。
- 右の図で、かん電池の + 極と - 極を入れかえると、モーターの回る向きは [⑨ 変わる ・ 変わらない] 。
- 右の図で、かん電池の + 極と - 極を入れかえると、回路を流れる電流の向きは [⑩ 変わる ・ 変わらない] 。



電流には向きがあって、電流の向きが変わると、モーターの回る向きも変わるね。

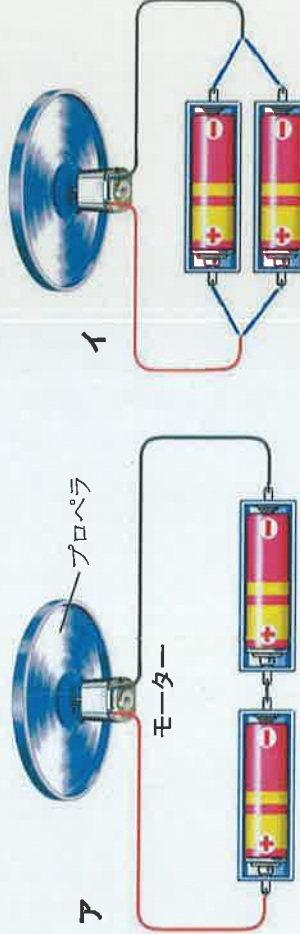
.....キリトリ.....

- 〈答え〉 1 ① 回路 ② 電流 ③ + ④ -
 2 ⑤ 向き ⑥ 変わる (逆向きになる) ⑦ 変わる
 3 ⑧ ア ⑨ 変わる ⑩ 変わる



No. 7 電気のはたらき (2)	名前	組 番	/10問
-------------------	----	-----	------

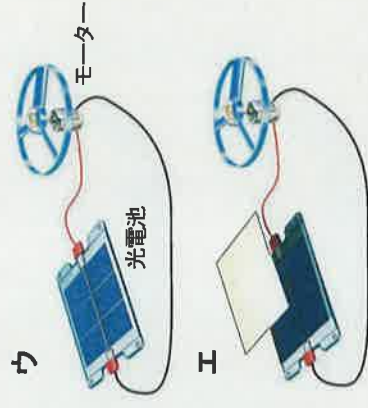
- 1 かん電池のつなぎ方について、下の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。



- 1 上の図の**ア**のつなぎ方は、かん電池の〔① 直列・へい列〕つなぎです。
 2 上の図の**イ**のつなぎ方は、かん電池の〔② 直列・へい列〕つなぎです。
 3 かん電池が1このときとくらべて、モーターの回る速さがより速くなるのは、上の図の〔③ **ア**・**イ**〕です。
 4 かん電池が1このときとくらべて、モーターの回る速さがほとんど変わらないのは、上の図の〔④ **ア**・**イ**〕です。
 5 2このかん電池を直列つなぎにすると、かん電池が1このときとくらべて、回路に流れる電流の強さは〔⑤ 強くなる・ほとんど変わらない・弱くなる〕。また、モーターの回る速さは〔⑥ 速くなる・ほとんど変わらない・おそくなる〕。
 6 2このかん電池をへい列つなぎにすると、かん電池が1このときとくらべて、回路に流れる電流の強さは〔⑦ 強くなる・ほとんど変わらない・弱くなる〕。また、モーターの回る速さは〔⑧ 速くなる・ほとんど変わらない・おそくなる〕。

- 2 かん電池について、次の〔 〕に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 右の図の**ウ**のように、光電池に〔⑨ 〕が当たると、回路に電流が流れて、モーターが回る。
 2 右の図の**エ**のようにすると、回路に電流は流れなくなり、モーターは〔⑩ 〕。



回路に流れる電流の強さによって、モーターの回る速さが変わるよ。

キリトリ

- 〈答え〉 1 ① 直列 ② へい列 ③ **ア** ④ **イ** ⑤ 強くなる ⑥ 速くなる
 ⑦ ほとんど変わらない ⑧ ほとんど変わらない
 2 ⑨ 光 ⑩ 回らない(止まる)